

アジアの平和と 人間の安全保障

松野明久
大阪大学
大学院国際公共政策研究科

提携大学一覧

1. 大阪大学大学院国際公共政策研究科(OSIPP)
 2. 広島大学大学院国際開発協力研究科(IDEP)
 3. 長崎大学大学院国際健康開発研究科
 4. 名桜大学大学院国際文化研究科
-

1. De La Salle University, Faculty of Liberal Arts
2. Chiang Mai University, Faculty of Political Science and Public Administration
3. Payap University, PhD Program on Peacebuilding
4. Pannasastra University of Cambodia, Faculty of Social Sciences and International Relations
5. Nanyang Technological University, S. Rajaratnam School of international Studies (RSIS)
6. Syiah Kuala University, Faculty of Law, Faculty of Politics and Social Sciences
7. National University Timor Lorosa'e, Faculty of Social Sciences

日本での短期プログラム

10人から12人の東南アジアの提携大学の学生が日本の大学で10日～14日間の短期プログラムに参加。

- 大阪プログラム、2012年2月
テーマ: 人間の安全保障、外交、国際協力、ジェンダー
- 沖縄プログラム、2012年8月
テーマ: 平和、基地、地域振興
- 広島プログラム、2013年8月
テーマ: 平和、安全保障、原爆、地域振興

東南アジアでの短期プログラム

10人～15人の日本の大学の学生が10日～14日間の東南アジアの大学での短期プログラムに参加。

- チェンマイ・プログラム、2012年3月
テーマ: 紛争、宗教、文化、難民
- アチェ・プログラム、2012年9月
テーマ: 平和構築、ジェンダー、ガバナンス
- プノンペン・プログラム、2013年3月
テーマ: 平和構築、国際保健、ジェンダー
- マニラ・プログラム、2013年9月
テーマ: 開発、平和構築

セメスター・プログラム、2013

○ 派遣プログラム

11名、8月～4月の間の4～6ヶ月間

派遣側：大阪5、広島2、長崎3、名桜1

受入側：DLSU 4, CMU 2, PUC 3, RSIS 1, UNTL 1

○ 受入プログラム

12名、10月～3月（6ヶ月）

派遣側：DLSU 2, Payap 2, CMU 2, PUC 2, Syiah Kuala 2,
UNTIL 2

受入側：大阪9、広島2、名桜1

平和と人間の安全保障

何を学ぶのか

- 平和、人間の安全保障
- 平和構築、平和共生
- 人道援助
- 貧困削減、開発
- 国際協力
- ジェンダー、多文化主義

→ 日本と東南アジアの両方で、知識、技能、精神を兼ね備えたより活動的な人材を育成する。

共通の理念と関心

- われわれは何を共有しているのか？
- よりよき共通の未来のために一緒に何をすべきか？

日本で何を学ぶのか？

そして、東南アジアでは？

→ より明確な定義が必要だ。

OSIPPにおける質マネジメント

- ミッション・ステートメントは明確で、それに基づくカリキュラムを編成。
 - 教員30名、100に及ぶ授業。法学、政治学、経済学は政策に焦点がある。
 - シラバスは日英両言語で公開。採点基準も明記。
 - 内部評価、アドバイザリーボード、授業アンケート、留学生からの意見聴取
 - 成績評価の内部基準（SとAは20%以内）
- ただし、より明確に定義されたプログラムが必要。

学期の問題

- 東南アジアへの留学の場合

8月～12月または1月が1学期

日本の就職活動期（10月・11月～5月または9月）と重なっている。

- 日本への留学の場合

10月～2月・3月が2学期

2つの学期を使うことになりやや不利

単位互換

- 日本

通常の科目：2単位（90分 × 15回）

語学科目：1単位（90分 × 15回）

1学期 = 15週

3単位科目にすると23回の授業が必要となる。

→ もっとフレキシブルな単位体系にする必要がある。

学生支援

○ 大阪大学における学生支援組織

・ サポートオフィス :

ビザ、住居、電話・インターネット契約、オリエンテーション

・ 国際教育交流センター :

国際交流科目開講、日本語クラス開講、カウンセリング、交流スペース、ホストファミリー紹介等。

○ 住居

大学生協との特別契約

留学生の賃貸契約の保証人を大学が引き受ける制度

○ 保険

国民健康保険加入

学生教育研究災害障害保険（学研災）加入

バイラテラルからマルチラテラルな学習環境へ

- 日本や東南アジアについて学ぶのではなくて、日本や東南アジアで学ぶ。
- 何を学ぶかが大事。
- バイラテラルな学習環境からマルチラテラルな学習環境へ。
- 日本人の日本人による日本人のための知識から、人類全体による人類全体のための知識へ。